

様 式 F - 7 - 1

## 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）（平成 26 年度）

1. 機関番号 

4	2	6	7	6
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 大妻女子大学短期大学部

3. 研究種目名 基盤研究(C) 4. 補助事業期間 平成 23 年度～平成 27 年度

5. 課題番号 

2	3	5	7	0	0	1	1
---	---	---	---	---	---	---	---

6. 研究課題名 分裂酵母新規 DNA 領域局在化 RNA 群の解析

## 7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
2 0 2 9 4 5 4 8	タケウチ トモコ 竹内 知子（安東知子）	家政科	准教授

## 8. 研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

## 9. 研究実績の概要

遺伝情報は、遺伝子の本体である DNA から RNA に写し取られて発現する。したがって、RNA の細胞内局在化は、遺伝子発現を時空間的に制御するための重要な現象である。本研究は、我々が発見した多数の新規局在化 RNA のうち、核内の DNA 領域に局在する RNA 群について、局在化に必要な RNA 配列や局在化機構を明らかにすること、および局在化の生理的意義を解明することを目的とし、局在化 RNA の全貌解明に貢献することを目指している。

本年度は、B1199 と F958 以外の残り 6 個の新規局在化 RNA について、局在化の再現性を確認するために、タグ-GFP 法により局在観察を行った。その結果、はっきりと局在化が確認できたものと、局在化が確認しづらいものがあったため、今後さらに観察数を増やして局在化の再現性を確認する予定である。また、局在観察と並行して、これら 6 個の新規局在化 RNA について、局在化に必要な配列を特定するために、断片化を進めた。